

ペットの新型コロナウイルス感染症のPCR検査について

- 1 PCR検査は、飼い主が新型コロナウイルス感染者であるかペットが新型コロナウイルス感染者と**濃厚接触した場合にのみ**推奨されます。
- 2 ペットから人への感染は報告されていません。
- 3 飼育環境下でのペットからペットへの感染は報告されていません。

令和2年8月3日、ペット保険会社が実施している新型コロナウイルスに感染した飼い主からのペットの預かり事業において、2頭の犬がPCR検査陽性であったとのプレスリリースがありました。国内での報告に、不安を感じられている方もいらっしゃると思います。

この報道により、愛犬や愛猫への感染を心配する飼い主から、「ペットのPCR検査はどこで受けられるの?」といった問い合わせがありますが、

- ① ご自身や同居する家族が新型コロナウイルス感染症に感染していない
- ② 新型コロナウイルス感染者とペットとの濃厚な接触がない

場合、ペットのPCR検査は世界的に**推奨されていません**。

PCR検査は、検体を採取した時点で、採取した部分（喉の奥や鼻腔内等）にウイルスの遺伝子があったかどうか分かる検査です。

その後の日常生活の中でウイルスが付着する可能性はありますから、PCR検査での陰性結果を維持するためには、「検査後に一切外出しない」、「人と会わない」、といった極端な行動制限をしない限り、毎日検査をし続けることとなります。

これまでの各国からの報告によると、PCR検査の後、抗体検査でも陽性となり、感染が確認された犬や猫においても、10日から2週間が経過するとウイルスの量は大幅に減り、検出不可能になります。

そこで、本会は、感染者の飼育動物に対し、念のために2週間の検疫（感染対策を講じて接する）期間をおくように提案しています。

ペットを守るために大切なことは、飼い主であるあなたが感染しないことなのです。

この記事は2020年8月5日時点の情報に基づいて作成しています。
今後、新しく得られた情報により、内容が更新されることがありますので、あらかじめご了承ください。
また、個別具体的な事象への判断を行うものではありません。